

## 7 政治・行政・職場・地域などあらゆる分野における女性活躍の推進についておたずねします。

◎ 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が平成27年に成立し、平成30年に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が公布・施行され、近年、女性の活躍推進に関する取組が加速されています。

※ すべての方に

問2 1. あなたは、次の(ア)～(ソ)にあげるような役職・公職への女性の進出について、どのように思いますか。(ア)～(ソ)それぞれについて一番近い考え方の番号ひとつに○をつけてください。 ※ (ソ)については、該当がある場合のみご記入ください。

	賛成する	すいど えらば ば賛成 かと	すいど えらば ば反対 かと	反対する	わからない
(ア) 国会議員	1	2	3	4	5
(イ) 県・市町村の議会議員	1	2	3	4	5
(ウ) 地方公共団体の首長(都道府県知事、市町村長)	1	2	3	4	5
(エ) 県・市町村の審議会等の委員	1	2	3	4	5
(オ) 国家公務員・地方公務員の管理職	1	2	3	4	5
(カ) 学校の管理職(校長・教頭等)	1	2	3	4	5
(キ) 裁判官、検察官、弁護士	1	2	3	4	5
(ク) 大学教授	1	2	3	4	5
(ケ) 医師	1	2	3	4	5
(コ) 会社の経営者、起業家	1	2	3	4	5
(サ) 企業の管理職	1	2	3	4	5
(シ) 労働組合の幹部	1	2	3	4	5
(ス) 農協等の役員	1	2	3	4	5
(セ) 地域活動団体役員 (町内会長、自治会長、PTA会長、NPO代表等)	1	2	3	4	5
(ソ) その他(具体的に： )	1	2	3	4	5

※ すべての方に

問2 2. あなたは、政治や行政、職場、地域などあらゆる分野において、政策や企画、方針決定の場に女性の割合が少ない理由は何だと思えますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

- 1 性別役割分担や性差別の意識があるから
- 2 社会的慣習により、男性優位に組織が運営されているから
- 3 女性の能力開発に必要な経験や機会が十分でないから
- 4 女性の参画を積極的に進めていこうと意識している人が少ないから
- 5 選挙の立候補者の男女比率の同等を目指すクオータ(割当て)制度導入の遅れや、議員の育児休業の取得に対する社会の理解が得られていないから
- 6 育児・介護休業制度の充実や長時間労働の是正など両立のための環境整備が不十分だから
- 7 女性の就業や社会参加を支援する施設やサービスが十分でないから
- 8 家庭の支援・協力が得られないから
- 9 女性自身があらゆる分野に参画することに対して積極的でないから
- 10 ワーク・ライフ・バランスに配慮した組織運営がなされていないから
- 11 その他(具体的に： )

※ 現在働いている方のみお答えください。

問 2 3. あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面の運用や実態で、**男性が優遇されている**と思うことはありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1 賃金	9 時間外労働の負担
2 昇進、昇格・幹部役員への登用	10 教育・研修
3 採用	11 結婚・出産（育児休業）を機とした退職の勧奨がない
4 能力評価	12 一定の年齢以上の退職の勧奨がない
5 配属先・転勤	13 特になし
6 仕事の内容	14 その他（具体的に： _____）
7 企画会議などの意思決定の場への参画	
8 休暇等の取りやすさ	

※ 現在働いている方のみお答えください。

問 2 4. あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面の運用や実態で、**女性が優遇されている**と思うことはありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1 賃金	9 時間外労働の負担
2 昇進、昇格・幹部役員への登用	10 教育・研修
3 採用	11 結婚・出産（育児休業）を機とした退職の勧奨がない
4 能力評価	12 一定の年齢以上の退職の勧奨がない
5 配属先・転勤	13 特になし
6 仕事の内容	14 その他（具体的に： _____）
7 企画会議などの意思決定の場への参画	
8 休暇等の取りやすさ	

※ すべての方に

問 2 5. あなたは「ポジティブ・アクション(\*)」についてどう思いますか。下の選択肢から該当する番号ひとつに○をつけてください。

1 賛成	3 どちらかといえば反対
2 どちらかといえば賛成	4 反対
	5 わからない

(\*) 女の不平等を是正するため、女性があまり進出していない分野で一時的に女性の優先枠を設けるなどの積極的な改善の取組のこと。

※ すべての方に

問 2 6. あなたは、女性の活躍を推進したほうがよいと思いますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1 そう思う	3 どちらかといえばそう思わない
2 どちらかといえばそう思う	4 そう思わない
	5 わからない

※ 問26で「1 そう思う」、「2 どちらかといえばそう思う」と回答された方のみお答えください。

問27. その理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |    |   |
|----|---|
| 1  | 男女差が解消される                                     |
| 2  | 女性の意見が反映されることにより、多様な視点が加わり、新たな価値や商品サービスが創造される |
| 3  | 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる              |
| 4  | 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む                           |
| 5  | 女性の参画が進めば、国際社会からの評価が得られる                      |
| 6  | 男女問わず活躍できるようになる                               |
| 7  | 男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる                     |
| 8  | 男性の家事などへの参加が増え、女性の負担が減ることにより、女性の社会への参画が進む     |
| 9  | 特にない  |
| 10 | わからない   |
| 11 | その他（具体的に： _____）                              |

※ 問26で「3 どちらかといえばそう思わない」、「4 そう思わない」と回答された方のみお答えください。（\*）家事・育児・介護

問28. その理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる                    |
| 2  | 昇進等は、性別にかかわらず、能力に応じて行うべきである              |
| 3  | 母親は育児に専念すべきである                           |
| 4  | 家事も立派な仕事であり、必ずしも外で働く必要はない                |
| 5  | 今より仕事が優先され、家庭生活に支障を来すことが多くなる             |
| 6  | 女性の活躍推進に伴い働き方改革が進むと、総労働時間が縮減され、業務に支障が生じる |
| 7  | 保育・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担及び公的負担が増大する   |
| 8  | 男性の家事等（*）などへの参加が増えると、男性は負担が増す            |
| 9  | 男性の声が反映されにくくなる                           |
| 10 | 特にない                                     |
| 11 | わからない                                    |
| 12 | その他（具体的に： _____）                         |

※ すべての方に

問29. あなたは、女性が起業することについてどう思いますか。それぞれについて一番近い考え方の番号ひとつに○をつけてください。

	そう思う	そとど ういち 思えら うばか	なそとど いういち 思えら わばか	思そ わう ない	なわ いから
(ア) 男性に比べて女性は起業をしにくい環境がある	1	2	3	4	5
(イ) 資金、知識、人脈等が不足している場合が多く、女性にはリスクが大きい	1	2	3	4	5
(ウ) 時間を有効に使うことができ、子育て等、家庭との両立が図りやすい	1	2	3	4	5
(エ) 趣味や資格を活かし、好きな仕事ができる	1	2	3	4	5
(オ) 生活者としての視点や、地域資源を活かすことができる	1	2	3	4	5
(カ) 女性の潜在労働力を活かすことができ、雇用の拡大や社会の活力に資する	1	2	3	4	5

## 8 少子・高齢化についておたずねします。

### ※ すべての方に

問30. あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。該当すると思う番号  
三つに○をつけてください。

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 収入が低く自分の生活に精いっぱい子供を持つ余裕がない（子育てに経費が掛かる）       |
| 2  | 女性が子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（保育・勤務時間・休暇制度等）が整っていない |
| 3  | 男性が子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（保育・勤務時間・休暇制度等）が整っていない |
| 4  | 女性の高学歴化や社会進出により結婚年齢が上昇した                     |
| 5  | 子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた               |
| 6  | 結婚しない人が増えた                                   |
| 7  | 出産・子育てに対する男性の理解・協力が足りず、女性の精神的・肉体的負担が大きい      |
| 8  | 住宅事情が悪い                                      |
| 9  | 楽をしたい、子育てが面倒という人が増えた                         |
| 10 | その他（具体的に： _____ )                            |

### ※ すべての方に

問31. あなたは日頃、小学6年生までの自分の子や孫の子育て(\*)を担っていますか。  
該当する番号ひとつに○をつけてください。

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 担っている | 2 担っていない |
|---------|----------|

(\*) 子育てを担っている：おむつの取替え、乳幼児の世話や見守り、幼稚園・保育所・習い事等の送迎や勉強等の手伝い、保護者会等への出席等。

### ※ すべての方に

問32. あなたは日頃祖父母や親（40歳以上に限る。義理を含む。）の介護(\*)を担っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 担っている | 2 担っていない |
|---------|----------|

(\*) 介護：日常生活における入浴・着替え・トイレ・移動・食事等の際に何らかの手助けをしている場合をいう。仕送りやサービス利用費の負担など金銭的な援助のみを行っている場合は、介護に含めない。

### ※ すべての方に

問33. あなたが、もし介護が必要になった時は主にどうしたいと思えますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。※現在既に介護を受けている方もお答えください。

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 配偶者に世話をしてもらう               |
| 2 | 子どもや子どもの家族に世話をしてもらう        |
| 3 | その他の親族に世話をしてもらう            |
| 4 | 友人・知人に世話をしてもらう             |
| 5 | 自宅で在宅介護サービス（ホームヘルパー等）を利用する |
| 6 | 介護サービス付きの施設（老人ホーム等）に入居する   |
| 7 | その他（具体的に： _____ )          |



## 11 あなた自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別は。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1 女性	2 男性	3 その他
------	------	-------

F 2 あなたの年齢は。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1 20～29歳	3 40～49歳	5 60～69歳
2 30～39歳	4 50～59歳	6 70歳以上

F 3 あなたは結婚していますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1 結婚している ※事実婚の方を含む	2 離別・死別	3 未婚
-----------------------	---------	------

F 4-1 あなたの職業を下の選択肢の中からひとつ選び、番号を記入してください。 ----->

### 選択肢

自営業主	1 農林漁業（農業、林業、畜産業、漁業などの自営主） 2 商工サービス業（商店、飲食店、理髪店、修業など） 3 自由業（弁護士、開業医、芸術家など）
家族従業者	4 農林漁業（農業、林業、畜産業、漁業などの自営主） 5 商工サービス業（商店、飲食店、美容院、修業など） 6 自由業（弁護士、開業医、芸術家など）
勤務者	7 管理職（民間会社・団体・官公庁の課長級以上、大学の教授以上、学校の教頭以上） 8 専門・技術職（技術研究員、勤務医師、看護師、教員、保育士、美容師など） 9 事務職（一般事務員、営業員など） 10 労務職（一般工員、建築作業員、運転手など） 11 販売・サービス業
その他	12 専業主婦・専業主夫 13 学生 14 無職（年金、金利生活者など含む） 15 その他（上記1～14まで該当しない方 具体的に： _____）

F 4-2 F 4-1で7～11を選んだ方は、当てはまる勤務形態に○をつけてください。

1 常勤 (通常の労働者)	2 非常勤 (短時間労働者(*1))
------------------	-----------------------

(\*1)：1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の1週間の所定労働時間に比べて短い労働者

F 4-3 同じく、F 4-1で7～11を選んだ方は、当てはまる雇用形態に○をつけてください。

1 正規(*2)	2 非正規
----------	-------

(\*2)：以下をすべて満たす者をいう。

(1) 労働契約の期間の定めがない (2) 所定労働時間がフルタイムである (3) 直接雇用である

F 5-1 結婚されている方（事実婚の方を含む）は、配偶者の職業を上記 F 4-1の選択肢の中からひとつ選び、番号を記入してください。 ----->



(付) 調査票

F 5-2 F 5-1で7～11を選んだ方は、当てはまる勤務形態に○をつけてください。

(\*3) : 1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の1週間の所定労働時間に比べて短い労働者

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1 常勤<br>(通常の労働者) | 2 非常勤<br>(短時間労働者(*3)) |
|------------------|-----------------------|

F 5-3 同じく、F 5-1で7～11を選んだ方は、当てはまる雇用形態に○をつけてください。

(\*4) : 以下をすべて満たす者をいう。

(1) 労働契約の期間の定めがない (2) 所定労働時間がフルタイムである (3) 直接雇用である

- |          |       |
|----------|-------|
| 1 正規(*4) | 2 非正規 |
|----------|-------|

F 6 あなたの世帯は、次のどれにあたりますか。ご自分の立場(自分が親、自分が子ども)にかかわらず、該当する番号ひとつに○をつけてください。

- |               |                  |                  |
|---------------|------------------|------------------|
| 1 ひとり暮らし      | 3 親と未婚の子ども       | 5 親と子どもと孫(三世帯世帯) |
| 2 夫婦のみ(一世帯世帯) | 4 親と子ども夫婦(二世帯世帯) | 6 その他( )         |

F 7 お子さんはいますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 8 F 7で1を選んだ方は一番下のお子さんの年齢に○をつけてください。

- |             |       |              |
|-------------|-------|--------------|
| 1 3歳未満      | 3 小学生 | 5 中学校卒業後～18歳 |
| 2 3歳～小学校入学前 | 4 中学生 | 6 18歳以上      |

F 9 あなたは、次のどの市町村にお住まいですか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

- |         |         |          |          |
|---------|---------|----------|----------|
| 1 千葉市   | 15 柏市   | 29 印西市   | 43 九十九里町 |
| 2 銚子市   | 16 勝浦市  | 30 白井市   | 44 芝山町   |
| 3 市川市   | 17 市原市  | 31 富里市   | 45 横芝光町  |
| 4 船橋市   | 18 流山市  | 32 南房総市  | 46 一宮町   |
| 5 館山市   | 19 八千代市 | 33 匝瑳市   | 47 睦沢町   |
| 6 木更津市  | 20 我孫子市 | 34 香取市   | 48 長生村   |
| 7 松戸市   | 21 鴨川市  | 35 山武市   | 49 白子町   |
| 8 野田市   | 22 鎌ヶ谷市 | 36 いすみ市  | 50 長柄町   |
| 9 茂原市   | 23 君津市  | 37 大網白里市 | 51 長南町   |
| 10 成田市  | 24 富津市  | 38 酒々井町  | 52 大多喜町  |
| 11 佐倉市  | 25 浦安市  | 39 栄町    | 53 御宿町   |
| 12 東金市  | 26 四街道市 | 40 神崎町   | 54 鋸南町   |
| 13 旭市   | 27 袖ヶ浦市 | 41 多古町   |          |
| 14 習志野市 | 28 八街市  | 42 東庄町   |          |

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査用紙は、同封の返信用封筒に入れて、挨拶状に記載の期日までに、ポストにご投函ください。なお、返信用封筒への名前や住所の記入、切手は不要です。

千葉県総合企画部男女共同参画課  
〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号  
電話:043-223-2372 FAX:043-222-0904  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/>



「チーバくん」